

0006 川崎市川崎区砂子1-1-14  
階 電話:044-222-1011  
4 Eメール:kawasaki@tokyo-np.co.jp  
007 横須賀支局  
2 ナインティー横浜ビル4階 046-822-0126  
FAX:045-201-1046

麻生 044-966-8908  
中原 044-733-0750  
鎌倉 0467-45-6428  
藤沢 0466-28-8359  
小田原 0465-32-1272  
相模原 042-752-3377  
厚木 046-222-4500

購読のお申し込み  
0120-026-999  
配達・集金お問い合わせ  
03-6910-2556  
広告のご用命  
044-245-5881

川崎の情報番組、テレビ神奈川で放送中!



毎週土曜日  
あさ  
9:00~9:15

10日の放送は… エクササイズでスッキリ!

# 川崎

## 被災地の団体を支援



### 川崎区の設計事務所

建築中の建物は、木造平屋「川崎ファクトリー」の仲間  
建てで、約七十平方メートルあり、約十人で、内部の設計の変更  
厨房のほか、お年寄りらが集まったりや建築などを無償で請け負っ  
てるコミュニケーションスペースになっている。  
も備える。昨年東京ビッグサ さんの会では、支援物  
イト(東京都江東区)の旅博 資の届きやすい仮設住宅とは  
で使われたマレーシアブス 別に、古い市営住宅などを利  
の建物を再利用する。同事務 用して避難して孤立しがちな  
所の渡辺治社長(金)がマレー 高齢者らのため、食事を届け  
シア政府観光局に働き掛け、 ている。これまでは避難所に  
実現させた。渡辺事務所は、 なっていた市施設のレストラ  
ほかの構造設計者とつくる ンの厨房を使っていたが、避

### 配食用の拠点施設建築

東日本震災で被災した岩手県大  
船渡市で高齢者らへ食事を配るボラ  
ンティアを続けている現地の民間グ  
ループ「さんさんの会」を支援しよ  
うと、川崎市の「渡辺治建築都市設  
計事務所」(川崎区鋼管通)が同グ  
ループの活動拠点となる施設を設  
計、建築している。十一日の完成を  
目指している。  
(山本哲正)

### 催事用建物、岩手で再利用

難所暮らしの被災者全員が仮  
設住宅に移り、市の施設が使  
えなくなったことから新しい  
拠点が必要になった。  
同事務所は、雪の降る現地  
での作業量を減らすため、あ  
らかじめ部材パネルを積雪に  
耐えられる形などに加工して  
から輸送。現地では組み立て  
るだけに工夫した。三角屋根  
の、特徴ある建物だ。渡辺社  
長は「阪神大震災では何もで  
きない自分の無力さを感じて  
いた。さんさんの会を通じて  
人の役に立つことができ、建  
築にかかわってきて良かった」と話している。  
一方、さんさんの会の菊池  
真吾代表(心)は「被災地に娯  
楽は少なく、珍しい建物はち  
よつどいい。木のぬくもりも  
ある。渡辺さんたちには大き  
な協力をいただいた」と喜ん  
でいる。

三角屋根など完成イメージも見えてきた  
建設現場。いずれも岩手県大船渡市で



川崎市で形を整えた部材パネ  
ルを現地で組み立てる人たち